

# 図書だよ!

平成23年9月 発行  
佐賀小学校 図書部

## 読書の秋です!

そもそも「読書の秋」という言葉が、使われるようになったのはどうしてでしょう。中国・唐代の文人である韓愈（かんゆ）が残した詩の中に、「燈火（とうか）親しむべし」という一節があります。その意味は、「秋になると涼しさが気持ち良く感じられ、あかり（燈火）になじむようになる」。つまり、秋は読書に一番適した季節であるということを表現したこの言葉が、読書の秋の由来とされています。

また、秋は気温が14度～16度と脳の活動に最適な温度になるため、読書や勉強に没頭しやすい時期なのだそう  
です。秋の夜長というように、夜が長く過ごし  
やすい今の季節。好きな本を手家族で読書に  
ふけてみませんか。



## 10月3日(月)～9日(日)は家族読書週間です

気候も穏やかに、連休も挟むこの週間。子どもも読書感想文や国語の物語教材で、読書に励んでいます。おうちでも一緒に読書活動に取り組んでみてください。過去の取り組みについては図書便りを参考にしてください。  
(佐賀小学校ホームページでも掲載しています)



# お勧め図書

※京の子ども110選より

## エルマーの冒険(シリーズ)

どうぶつ島にとらわれているりゅうの子を助けるため、エルマーは冒険の旅に出かけます。

(福音館書店より)

低学年



## ルドルフとイッパイアッテナ

猫と人間、それぞれの愛と友情の物語。

ひょんなことから、長距離トラックで東京にきてしまった黒猫ルドルフ。土地のボス猫と出会い、このイッパイアッテナとの愉快的なノラ猫生活がはじまった……。 (講談社より)

中学年

## 真夜中の子ネコ (お話を絵にするコンクール)

毎晩、真夜中になると「突然」「何もないところから」庭に現れる4匹の子ネコ。一体、このネコは現実?それとも魔法?この不思議な出来事をめぐり、双子の兄妹、トムとパムとその育ての親のおばあちゃんの間に変化が…。 (文溪堂より)

高学年



## 夏読書。たくさんよめました!

長い夏休み、みんな目標をもって読書に取り組めたようですね。

全校集計の結果・・・**772冊!** でした。

4月からの総計は**2558冊!**

みんな本が大好きですね。どんどんゆめ銀行へ貯金しよう!  
年間目標 5000冊にあと半年で到達しそうです!